

Rotary



丸岡ロータリークラブ会報

丸岡ロータリークラブ テーマ

ロータリーは
世界をつなぐ

R I 2 6 5 0 地区スローガン

伝統と革新
世界はひとつ「グローバル視野を持った
持続可能な社会を目指し

本日の例会

令和2年 6月22日(月) 第2016回例会

19:00 開会点鐘

ロータリーソング 「それこそロータリー」 斉唱

会長挨拶 東角 操 会長

幹事報告

《ガバナー事務所より》

- ① 【WEB会議】懇談会開催の案内
⇒Zoomにて 7/4(土)
福井県下 RC 会長幹事・松原ガバナー
- ② 次年度募集の青少年交換プログラム
⇒募集中止
- ③ R I 日本事務局 部署変更のお知らせ
⇒紙媒体資料の取り扱い中止・販売終了
による組織再編

委員会報告

- ① 例会出席報告<今年度皆出席者の表彰>
- ② ニコニコ箱 ロータリー財団 本日の寄付報告

19:30 1年を振り返って 活動報告会

- ① 杉本 奉仕プロジェクト理事
- ② 柿木 クラブ管理運営理事
- ③ 上屋敷 公共イメージ理事
- ④ 瀬野 会員増強理事
- ⑤ 水崎 会計
- ⑥ 林田数一 S A A
- ⑦ 竹内 幹事
- ⑧ 東角 会長

19:55 クラブフォーラム
「定款・細則・事務規定」の変更について

20:00 閉会点鐘

次回の例会

令和2年 6月29日(月) 休会

令和2年 7月 6日(月) 第2017回例会

バッチ交換

祝事 活動方針発表① 会長・幹事・各理事役員

今後の予定

令和2年 7月13日(月) 第2018回例会

活動方針発表② 各理事役員・四大奉仕委員長

令和2年 7月20日(月) 第2019回例会

会員卓話 山岸 功会員 『(未定)』

令和2年 7月27日(月) 第2020回例会

外部卓話 称念寺住職 高尾 誠 様

「明智光秀について」

福井県内下記ロータリークラブ例会情報

- ・新年度も月に1度の例会になるクラブあり。
ビジターで参加される場合は事務局まで。
- ・メーキャップのみは、全クラブ感染防止の対策
の為、中止

次年度 7月6日の例会からは

通常通り

「城のまちコミュニティセンター」

★お間違えの無いようお願いします。

例会出席時には、新型コロナウイルス感染症感染予防
策として以下の点、ご協力をお願いします。

①マスク着用

②入口での検温

37.5度以上の発熱、咳がでる、身体がだるいなど
の症状があるかたは、出席をご遠慮ください。

③入口で手指消毒の徹底

④一人ずつ離れてお座りください

⇒新型コロナウイルス感染防止での理由でご欠席の
場合は、欠席と扱いません。

それ以外の理由での場合は、欠席となります。

⇒欠席連絡は理由を添えて月曜日15時頃までに

事務局へ。欠席連絡の徹底をお願いします。



皆さんこんばんは。今年度の例会は、残すところ今日と来週の2回となりました。色々なことがございましたが、会員の皆様には、ありがとうございました。是非来週もたくさんのご出席をいただきたいと思います。

さて、梅雨入り早々昨日は大雨でした。データ解析を見ると長畝地区では、時間100mm近くの降水があった場所もあり、非常に心配しました。私は防災活動にも携わっているのですが、大雨が降るとよく耳にする話があります。それは、歳を重ねた方、特に農業に携わっている方は、心配になって近くの川を見に行く習性があり、増水した川に足を取られ、毎年何人もお亡くなりになっているということです。是非とも大雨が降っても、川には近づかないようにしていただきたいと思います。心配なときは、2階など上に上るようになっていただきたいと思います。

今日は新入会員で最後の南会員に卓話をいただきます。南くんは、車の钣金関係を営んでおり、私は、修理依頼を幾度もしていますが、修理前よりもきれいになったのではと思うほどに丁寧なおしていただけるので、いつも安心してお任せすることができます。本日は、車関係の資料をたくさん準備していただいております。興味深い話もたくさんしていただけるとと思いますので皆さんも熱心に聞いてください。本日も宜しくお願い致します。

新入会員卓話

6月15日(月)



『自動車の誕生と成長と未来』 南 勝文 会員 (2019.7.1 入会)

丸岡钣金塗装 代表

昭和45年に父が事業を興し、今年でちょうど50周年になり、今年はお客様に恩返しをしようと計画していましたが、コロナの影響で、今は思いとどまっています。

★钣金業界の歴史について

自動車の钣金塗装業は正式には、「自動車車体整備業」。組合は昭和44年に設立しているが、この仕事がマニュアル化し、確立したのは昭和50年頃です。

①昭和30年代頃 修理に建築で使用されているようなパテや塗料を使用し、仕上がりが悪くパテにヒビが入ったとか塗装が剥がれたなど、クレームが多発するような時代。

②昭和40年代になると、車体の構造がモノコックボデー（ボデーとフレームを一体化させ、剛性を高めつつ衝撃も緩和してくれる車体）になり、複雑になったことから、修理の仕方にも変化が起こった。車の保有台数もこの時期に1000万台を突破し、ボデーショップも急増するが、複雑化する車の構造に、修理する技術が追い付いていない現状があった。

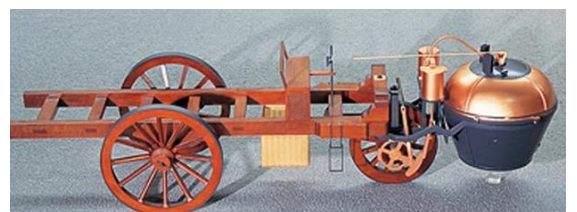
昭和48年 損害保険会社の20社が共同出資して自動車の研究センター「自研センター」が設立。一番技術の向上に貢献した。傷害保険会社が新車を1台購入し、解体して、組み直す。その中で、部品一つ一つの取付工程の時間ややり方を研究し、それを公開した。そして、修理工程をテーブル化して、修理金額を統一した。デメリットは、設定金額で仕事をしなくてはならなくなったこと。メリットは、車の構造、修理方法を学べて、技術の向上に繋がった。

③50年代になるとやっと各メーカーによる技術指導（ボディ修理マニュアル）が始まり、自動車の修理業程が確立した。

以後は、修理業の形態に変化がない。職人の手で車を触ってひずみがあればたく、塗装の仕方も材料も職人の技術で塗装していく。最近では、安全装置がたくさんついている車が発売されている。高精度の安全装置がでてきたので、脱着など修理の資格が制定された、4年間有効で、資格がないとバンパーなどの脱着もできなくなった。これから、車とともに、自分たち職人も進化していかなくてはならない。

★自動車の歴史について

①自動車の誕生 1769年（日本は江戸時代）フランスで、ニコラ・ジョセフ・キュニョーにより、蒸気で走る自動車が発明された。軍隊で使われる大砲運搬のために造られた重くて大きな車体で、スピードは10km/h以下だったといわれている。



②**電気自動車** ガソリンエンジン車よりも早く造られていた。1839年に発明され、1873年にロバートダビットソン（イギリス）が実用的な電気自動車を造った。普及せず。

③**ガソリン自動車誕生** ドイツ人のゴットリーブ・ダイムラーは4ストロークエンジンを開発し、1885年に木製の二輪車にエンジンを載せて試走に成功、翌1886年に四輪車を開発している。同じ1886年、同じくドイツ人のカール・ベンツがガソリンエンジンの三輪車を完成させて実際に販売した。

その後、ダイムラーのガソリンエンジンの製造ライセンスを持っていたフランスのパナール・エ・ルヴァソール社は、世界で初めて、FR方式を考案し、「システム・パナール」と呼ばれる、現在の自動車技術の基礎を築いた。

④**自動車大衆化へ** 1908年に登場したT型フォードである。アイルランド移民2世のアメリカ人のヘンリー・フォードが1903年にフォード・モーターを設立、“大衆のためにクルマをつくる”ことを志し、開発されたクルマである。自動車の大衆化の一助となったのが、セルフ・スターターの発明である。

⑤**日本における自動車の芽吹き** 1898年（明治31年）に初めて、海外から自動車（パナール・ルヴァソール）が持ち込まれる。1904年（明治37年）には、国産車第1号とされる山羽式蒸気自動車を完成させた。トラブル続きで実用化はされなかった。

1907年（明治40年）、純国産初のガソリン車で国産吉田式「タクリー号」が誕生。その後、明治末期から大正時代にかけて、自動車の国産化が数多く試みられたが、当時の日本の工業技術は、未熟であったため、国産化は成功しなかった。

1914年（大正3年）年に乗用車の第1号「ダット」を快進社が完成させ、1925年に「オートモ号」を白楊社が、230台生産した。しかし、欧米との技術の差はまだまだ

埋めがたいものがあった。GMとフォードが国内でノックダウン生産（製造国が主要部品を輸出し、現地で生産すること）を始めると、市場は寡占状態になり、快進社、白楊社ともに解散してしまう。

1932年に日産自動車の前身となる“ダットサン商会”が設立され、1933年（昭和8年）にはトヨタ自動車の前身となる“豊田自動織機製作所自動車部”が設立、現在の日産自動車、トヨタ自動車が生産する。

⑥**第二次世界大戦と自動車** 1938年にドイツの国民車として、フォルクスワーゲン・ビートルが誕生する。1939年に第二次世界大戦が開戦されたため、量産化直前で国民車構想は頓挫し、代わりに軍用車両のキューベルワーゲンが生産された。戦後にフォルクスワーゲン・ビートルは量産化が開始され、世界的な大衆車となった。

アドルフ・ヒットラーのこの「国民車構想」とアウトバーン（高速道路）の建設は功績として評価されている。

⑦**第二次世界大戦後の自動車産業** 戦後は、GHQから乗用車の生産を禁止されていた。1949年には、解除されるが、産業界は深刻な資金不足に陥って失業や倒産が相次いだ。戦後の日本の本格的な自動車生産は、海外の車両のノックダウン生産という形で始まった。トヨタ自動車は独自路線をとり、純国産乗用車にこだわって開発を進め、1955年にトヨペット・クラウン（初代クラウン）を発表する。欧米との差は、まだまだ大きかった。50年は遅れていると言われた日本の自動車産業も海外車両のノックダウン生産をすることにより技術を学び、取り入れていき、ここから世界との差を一気に縮めていく。

1950年代に入り、ヨーロッパでは小型車が普及していき、アメリカでは、ゼネラル・モーターズ（GM）、フォード・モーター、クライスラーのビッグ3が黄金期を迎える。

日本でも高度経済成長期を迎え、通産省から“国民車構想”を受け、1958年（昭和33年）に発売されたスバル360は爆発的な人気となり、その後各メーカーが開発競争を繰り広げていく。トヨタは、カローラ、コロナ、日産は、サニー、ブルーバードなど、各メーカーで名車が発売される。1970年代に入ると、スーパーカーブームが起こる。1980年代は、日本車の黄金期と言われトヨタ・セルシオや日産スカイラインは、世界で名声を受ける。

1989年（平成元年）はアメリカ市場に、日本のプレミアムブランドとして、トヨタは“レクサス”、日産は“インフィニティ”ブランドを設立した。日本車は、品質の良さで世界のトップクラスに君臨した。

自動車の排気ガスによる大気汚染が大きな問題となる中で、トヨタが初の量産ハイブリッド車プリウスを発表。現在ではエコカーが市場の中心となる。



スバル 360

トヨタ・セルシオ
(初代・1989年)



日産スカイライン GT-R
(R32型・1989年)



トヨタ・プリウス (1997年・初代)



★自動車の未来について

最近のモーターショーで、業界にインパクトを与えたのがドイツ ダイムラー社 ディーター・ツェツェ社長が発言した「CASEこそ業界を一変させる力を持っている」というフレーズ。「CASE」は造語。

「C」コネクテッド（接続性）インターネットが繋がるような車。トヨタも今後、全車種のコネクテッドカーへ。

「A」オートノマス（自動運転）レベル1～2は運転支援 レベル3は運転席に座る必要があるものの特定の道路で全ての操作が自動化 レベル4では緊急時の対応。自動化レベル5ではあらゆる場所で自動化。現在日本ではレベル2は実現されている。

「S」シェアリングサービス（共有）リース契約ではなく、月々定額で、様々な車が乗れる。保有するよりも車を利用するという形。

「E」エレクトリック（電動化）完全電気自動車。今までの歴史を振り返っても実現は、一番難しい。

各メーカーはこの四つの考えを重視しながら、自動車生産の三原則「走る曲がる止まる」の性能の向上を競い合うより、モビリティプロバイダ（移動手段の提供者）になることを競い合う方向になるだろう。

車の生産にはその背後にはいつの時代も「人々の生活のために」という思いが込められている。たくさんの安全装置や支援システムというのは人間を過信させる。まだまだ現在の装備では、サポートするものであり、100%安心できるものではないことを認識していただき、これからも楽しいカーライフを送って欲しい。

ご清聴ありがとうございました。

<会員感想>車の歴史を初めて聞かせていただき、今の自動車が在る理由を知ることができました。また、卓話内にありました「CASE」、特に、私になるほどなと感じたのはSのSharingserviceです。保有することで一種のステータスを表していた車が今後は公共交通機関のように利用するものに変化していくのだなと感じました。大変参考になりました、ありがとうございました。 <文責 上屋敷貴紀>

委員会報告

6月15日（月）

◆ロータリー財団◆ 寄付者 12名
釣部 下田 林田恒正 東角 水崎 柿木 竹内 道木
川上 竹澤 八百山 南勝文

◆米山奨学会◆ 寄付者 10名
釣部 下田 林田恒正 東角 竹内 道木 川上
竹澤 八百山 南勝文

◆ニコニコ箱◆ 寄付者 20名
東角会長 2019-2020年度も今日を含めてあと2回です。皆さんよろしくお願ひします。南勝文会員卓話よろしくお願ひします。
竹内幹事 南会員 本日の卓話よろしくお願ひします。南卓話御苦勞様です。がんばって下さい。
釣部 南勝文会員 卓話ごころう様です。
林田千之 フレー、フレー南君
下田 南さん 卓話ご苦勞様です。
奥村 南勝文会員 卓話頑張ってください。
林田恒正 南さん 卓話ありがとうございました。楽しく読ませていただきます。
山下 南さん 今日の卓話たのしみにしていました。
倉本 南会員 自動車の歴史楽しみです。
水崎 南会員 卓話楽しみです。頑張ってください。
柿木 南会員 卓話ごころう様です。

◆出席報告◆ 出席委員会

例会日	会員数	出席	届有欠	届無欠	出席免除者欠席	例会出席率
6/15	34	27	6	0	1	81.82%

◆寄付金の状況◆ニコニコ箱委員会 ロータリー基金委員会

	6月15日	累計	会費含む累計
ニコニコ箱	23,000円	729,000円	1,779,000円
ロータリー財団	12,000円	583,800円	
米山記念奨学会	11,000円	485,000円	

三寺 南がんばって！
前川徹 高校野球の夏大会決定は、本当に良かった！
道木 南勝文会員 卓話ご苦勞様です。
上屋敷 南さん 卓話よろしくお願ひします。楽しみです。
川上 南会員 本日卓話楽しみです。
竹澤 勝文君 卓話頑張ってください。
八百山 昨日の雨はスゴかった。今日もよろしくお願ひします。南さんの卓話が楽しみです。
南勝文 本日も皆様 御苦勞様です。よろしくお願ひします。

丸岡ロータリークラブ

会員数：34名 例会場：丸岡城のまちコミュニティセンター 例会日：毎週月曜日 19時00分
事務局：〒910-0251 福井県坂井市丸岡町一本田福所 22-24-3 東角建設(株) 2F
(月) 14時～18時 (火～金) 13時～17時

TEL 0776-67-0410 FAX 0776-67-4811 E-mail webmaster@maruoka-rotary.com

公共イメージ委員会 理事-上屋敷貴紀 会報委員会 委員長-副委員長-上屋敷貴紀
委員-八百山正栄 竹吉睦

